公益財団法人日本スポーツ仲裁機構　御中

仲　裁　申　立　書

申立年月日　　年　　月　　日
（西暦で記入）

１．当事者の表示

（１）申立人

住所：〒　　－

氏名（法人・団体等の場合はその名称及び代表者名）：

印（注１）

電　話　番　号　：　　－　　－

電話番号（携帯等）：　　－　　－

ＦＡＸ　番　号　：　　－　　－

E-mail アドレス：　　@

（２）申立人代理人　（注２）

住所：〒　　－

氏名：

印

電　話　番　号　：　　－　　－

電話番号（携帯等）：　　－　　－

ＦＡＸ　番　号　：　　－　　－

E-mail アドレス：　　@

（３）被申立人

住所：〒＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

名称及び代表者名：

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電　話　番　号　：＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿

電話番号（携帯等）：＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿

ＦＡＸ　番　号　：＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿

E-mail アドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２．仲裁手続に係る通知等の受領人の指定

（※該当するものの数字部分に○を付けてください。）

（１）申立人と同じ

（２）申立人代理人と同じ

（３）その他（下記に記入してください。）

住所：〒＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名（法人・団体等の場合はその名称及び代表者名）：

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印＿＿

電　話　番　号　：＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿

電話番号（携帯等）：＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿

ＦＡＸ　番　号　：＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿－＿＿＿＿＿

E-mail アドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

３．仲裁手続に係る可能な通知方法（※利用可能な方法すべてにチェックを入れてください。）

☐　郵送

☐　宅配便

☐　FAX

☐　E-mail

４．援用する仲裁合意または競技団体規則

（※紙面が足りない場合には自由に用紙を付け足して記述して下さい。）

５．申立の対象となる決定の特定

（※紙面が足りない場合には自由に用紙を付け足して記述して下さい。）

６．請求の趣旨（求める救済内容）

（※求める救済内容を具体的かつ明確に記述してください（注３）。また、紙面が足りない場合には自由に用紙を付け足して記述して下さい。）

７．紛争の概要

（※時系列に記述するなど具体的かつ明確に記述して下さい。また、紙面が足りない場合には自由に用紙を付け足して記述して下さい。）

８．請求を根拠づける具体的な理由及び証明方法

（※紛争の争点毎や時系列に沿って記述するなど、具体的かつ明確に記述して下さい。また、紙面が足りない場合には自由に用紙を付け足して記述して下さい。）

９．添付書類（※添付した書類にはチェックを入れて下さい。）

□　援用する仲裁合意等の書面の写し

□　委任状（代理人によって仲裁手続を行うとき）（注４）

□　証拠書類

□　証拠説明書（注５）

１０．仲裁申立料金

仲裁申立料金 55,000 円を日本スポーツ仲裁機構指定銀行口座に振り込みましたか。
（※どちらかにチェックを入れ、日付を入れてください。）

□　はい　　振　込　日　　年　　月　　日

□　いいえ　　振込予定日　　年　　月　　日

以上

（別紙）仲裁申立書作成にあたっての注意事項

（注１）　当事者が法人、団体等の場合は、名称、代表者名を記載してください。代理人がいる場合は、印は不要です。

（注２）　代理人がいる場合にのみ記載してください。代理人の住所、氏名、電話番号、FAX 番号、Email アドレス等を記載してください。

（注３）　申立人が求める救済内容を記載してください。
記載例は以下のとおりです。

（記載例）
１　被申立人が XXXX 年 XX 月 XX 日に行った～という決定を取り消す
２　仲裁申立料金は被申立人の負担とする
との仲裁判断を求める。

（注４）　例えば、代理人が２人の場合、１枚の委任状に２人の代理人を記載しているときは１通となり、代理人ごとに個別の委任状があるときは各１通（計２通）添付してください。

（注５）　当機構のホームページに掲示している証拠説明書の様式に、証拠の番号（甲第●号証）、証拠の標目、立証趣旨等を記載の上、別途提出してください。